

2016年3月5日 13時-16時

第2回大阪医科大学末梢血管超音波トレーニングセミナー報告書

大阪医科大学麻酔科学教室 准教授 澤井俊幸
大阪医科大学麻酔科学教室助教 駒澤伸泰
(医療技能シミュレーション室副室長)

大阪医科大学附属病院で第2回大阪医科大学末梢血管超音波トレーニングセミナーを開催しましたので報告します。

セミナーは2016年3月5日に大阪医科大学附属病院にて開催し、麻酔科医9名、看護師6名、臨床工学技士2名の合計17名が参加しました。昨年は医師のみでしたが、今年は多職種の賑やかな会となりました。講師として昨年と同様に近畿大学医療安全管理室保田知生先生をお招きしました。

内容は、南敏明教授のご挨拶をいただいた後、講義として、澤井俊幸准教授による深部静脈血栓症の予防に関する講義のあと、保田先生に静脈学のご講義と深部静脈血栓症の発症メカニズム等について最新の知見を提供いただきました。

その後、医療技能シミュレーション室で実際に静脈エコーの描出方法を学びました。弾性ストッキングのデモンストレーションも行いました。

深部静脈血栓症は周術期のサインレントキラーとして予防や早期発見が重要となります。各診療科各職種が協力して行うことにより深部静脈血栓症対策ははじめて向上していくものと思います。周術期管理チームの概念が普及する今、深部静脈血栓症対策に対するトレーニングセミナーを継続開催していきたいと思います。

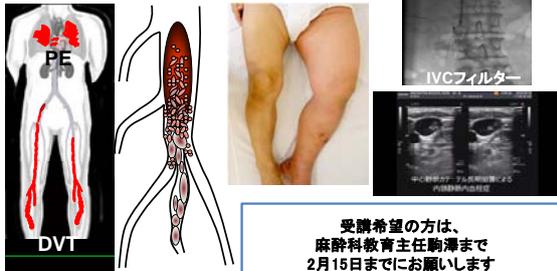
案内ポスター

第2回大阪医科大学下肢静脈エコーセミナー(予定)

日時: 2016年3月5日(土) 12:30~16:00(予定)
 場所: 第12会議室(6階)→医療技能シミュレーション室(管理棟2階)
 対象: 大阪医科大学医師・看護師・関連病院の皆様
 定員: 20名くらい



周術期の静脈血栓塞栓症(VTE)対策は非常に重要です。超音波装置を用いた深部静脈描出を一緒に学んでみませんか？



受講希望の方は、
 麻酔科教育主任駒澤まで
 2月15日までにお願います
koma21century@yahoo.co.jp

<プログラム概要(予定)>

12:30~12:45 開会の挨拶とコース案内 南教授 (6階第12会議室)
 12:45~13:15 『VTEの診断と凝固亢進状態への対応(仮)』
 近畿大学医学部 外科・安全管理部 講師
 NPO法人日本血栓症協会理事長 保田知生 先生
 12:15~13:45 『周術期のVTE予防』
 大阪医科大学 麻酔科学教室 准教授 澤井俊幸 先生
 医療技能シミュレーション室へ移動
 14:00~16:00 描出のコツと診断, エコーハンズオン

学外招聘講師: 保田知生先生 (近畿大学 医学部外科教室 附属病院医療安全対策室)
 コースコーディネーター: 澤井俊幸 (大阪医科大学麻酔科学教室)
 ファシリテーター: 藤原俊介 (医療プロフェッショナル支援室)
 講師仲導 (医療技能シミュレーション室)
 開催協力: 医療技能シミュレーション室

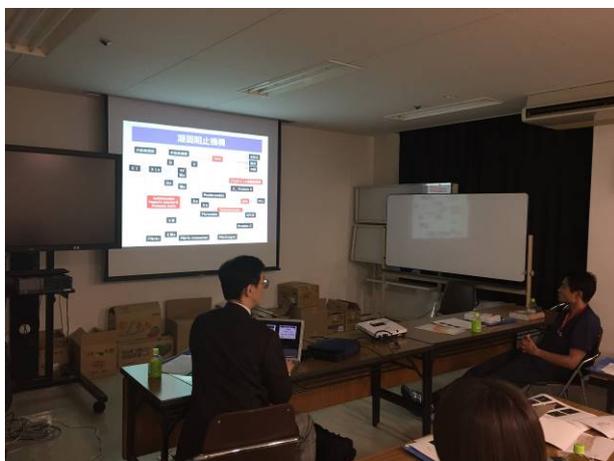
南敏明教授による挨拶



澤井俊幸准教授による講義



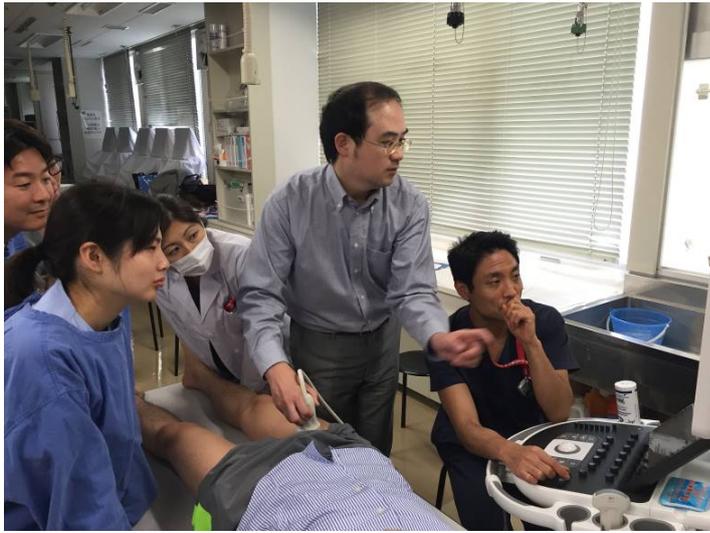
近畿大学附属病院医療安全管理室保田先生による講義



多職種参加



静脈エコーによる下肢静脈描出訓練



日下裕介先生による総括



全体集合写真

